八尾の歴史にゆかりの人物とたべもんを紹介したまち歩き観光マップ

「八尾を沸かせた人々」完成

八尾市観光ボランティアガイドの会が、昨年の「八尾の花めぐりＭＡＰ」に続く、八尾のまち歩き観光マップ第２弾「八尾を沸かせた人々」を作成しました。

約 10 数名のボランティアガイドの会員が、制作委員として８回にわたる制作会議と現地調査を経て完成した力作です。

「恩地左近」、「物部守屋」、「弓削道鏡」、「大坂夏の陣と武将たち」という４つのコースをつくり、それぞれの人物にゆかりの地を訪ねて歩きます。

また、コース上にある八尾をテーマにしたお菓子や八尾特産の食材を使った食品を製造するお店や、地元の人たちに評判の隠れた名店も紹介しています。

５月 12 日の恩地左近コースを皮切りに、７月、10 月、11 月に観光ボランティアガイドの会がご案内するツアーを開催します。

各コースで一つずつスタンプを集めていただくスタンプラリーとなっており、４つのコースを巡って、最後の 11 月の大坂夏の陣のコースで、２コース以上のスタンプを集めていただいた方に、記念品を進呈いたします。

今後のツアーの開催の詳細については、市政だよりやホームページでご案内します。

このマップは、市内のコミュニティセンターなどに置いています。

このマップ制作にあたって、八尾市の市民活動支援基金の助成をいただきました。

▲「八尾を沸かせた人々」

問合せ：080-6179-7585（八尾市活き活き会議）
ホームページ：http://yaokankou.jimdo.com/

歴史民俗シリーズ　八尾　なんやかや　4

「立石街道」

環山楼でのＹさんと○さんの話は尽きないようです。

Ｙ「5月です。新緑を求めてハイキングに出かけたいですね。八尾では、どこが、よろしいですやろ。」

○「そら、なんといっても水呑みさんですわ。」

Ｙ「水呑みさん言うたら、水呑み地蔵さんですなあ、十三街道ですなあ。」

○「そうです、十三街道は人気があって訪れる人も多いです。せやけど立石街道も、おすすめしたいですわ。」

Ｙ「立石街道って、聞いたことはあるけど、石が立ってるのですか。」

○「そうです。立石旧街道の上り口に、２ｍぐらいの大きな石が立っています。これが地名の由来ではないかと思われます。」

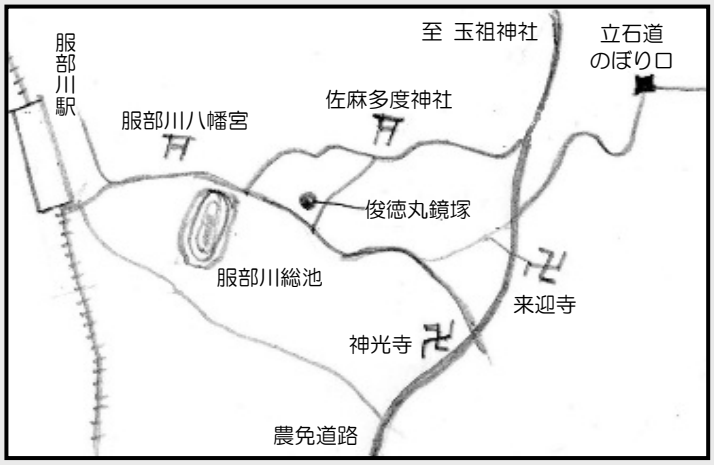
Ｙ「その立石街道はどこから上るのですか。」

○「旧街道は荒れていて上れませんが、服部川駅から東に行くと俊徳丸塚古墳があり、更に東へ、来迎寺というお寺にいって、そこを北に道なりに上っていくと《立石道のぼり口》と標識が立ってます。ここからは新街道になります。ちょっと急な坂のところが何か所かあるので、しんどいですけど。途中で旧街道と合流します。新緑が美しいですよ。」

Ｙ「上りつめたら、どこに出ますのん。」

○「高安山レーダーの北の方の信貴生駒スカイライン（高安山麓）に出ます。ここを東に下ると大和平群に着きます。昔は平群とやまんねきとの交流はとても深かったようです。平群で穫れた野菜は立石街道を下って、河内山本の青果市場に出荷したと証言があるそうです。大和で売るほうが高値で売れたんやそうです。」

Ｙ「へえ～、いつ頃から立石街道って、ありますのん。」

○「いつ頃からか、はっきり判りません。恩智の大戸時代に江東家文書には確実にこの街道が大雨で度々、土砂崩れを起こした記録があります。そのために年貢を減らしてほしいと願いでています。」

Ｙ「街道は人・モノが往来してそれぞれの文化が混ざり、新しい文化圏ができます。いくと講座で聴いたことがありましたわ。いっぺん、上ってみたくなり